



将来の自分へ思いのメッセージを書く児童ら

「夢のような目標が話せる子どもになって欲しい」「将来、今の思いを再認識して、もう一度チャレンジして欲しい」「一人でも多くの方が成功してほしい」などの様々な願いを込め、小松島ロータリークラブと小松島南口ロータリークラブが7月、小松島市教育委員会に封筒1000枚と便せん5000枚を寄贈しました。

この封筒と便せんを使用して12月1日、芝田小学校で「未来への手紙」と題した授業が行われ、

同校5年生の児童20人が3年後の自分へ手紙を書きました。

手紙には、現在の夢や将来の自分へ対する応援メッセージなどが書かれ、封をして教育委員会に預けられました。預けられた手紙は教育委員会で大切に保管され、3年後、中学2年の子供たちへ郵送されます。

同様の授業は、1月末までに市内の小学5年生を対象に行われるほか、中学生を対象として実施されます。

12/1 夢や希望を手紙に綴り 3年後の自分へ応援メッセージ

11/29 こまつしま・うまいもん祭り 小松島の特産品を紹介・販売

小松島市のおいしい農林水産物を販売、PRする『第5回こまつしま・うまいもん祭り』（小松島市主催）が11月29日、小松島みなとオアシス交流広場周辺で開催されました。

うまいもん広場では、和田島漁協による「ちりめんのすまし汁」やJA東とくしまによる「米粉パン」、小松島漁協による「鰻の天ぷら」が無料で振る舞われたほか、地元でとれた新鮮な農林

水産物や加工品などを販売する店が軒をならべました。

また、ステージでは、小松島産コシヒカリを賞品としたお米クイズが行われたり、小松島漁協に水揚げされたばかりのタチウオやホウボウ、アオリイカなどを詰め合わせたトク箱を来場者が競り落とす「大漁せり市」が行われ、市価の半額程度で競り落とされるなど、大勢の買い物客らでにぎわいました。



来場者の一般参加で行われた大漁せり市

12/15 消防団第16分団に 最新鋭の消防車両を配備



真剣な顔付きで説明に聞き入る分団員ら

地域社会の迅速な消防活動を促進するため12月15日、赤石地区の消防団第16分団（吉田貴憲分団長）に市消防本部から最新鋭の水槽付小型動力ポンプ積載車が貸与されました。

同分団に水槽付小型動力ポンプ積載車が貸与されるのは、使用しているポンプ車の老朽化による更新のため22年ぶり。

貸与式の後、分団員に消防署員やポンプメーカーから操作説明があり、分団員は真剣な表情で聞き入っていました。

高年齢者の交通事故防止を願って 小松島署に交通安全訪問推進員が誕生

高年齢者の交通事故防止を願って、昨年12月から、小松島警察署に高年齢者世帯交通安全訪問推進員2名が誕生しました。

同推進員は、主として65歳以上の独居高齢者世帯を個別に訪問し、地域の交通事故発生状況等に応じた交通事故防止のアドバイスや交通危険箇所の教示等を行い、高年齢者による交通事故防止活動を行います。



高年齢者世帯交通安全訪問推進員の郡さん(左) 仁木さん(右)